プレゼンテーションとは

プレゼンテーションとは

情報を伝えること

よいプレゼンテーションにするには

- 場所、環境、使用機器、持ち時間を把握する。
- 聴衆の予備知識を推測する。
- 上の2点を踏まえて、伝える内容を取捨選択する。
- (必要に応じて)服装を整える。
- 十分な声量で、はっきりと発音する。
- PC とポインタを的確に操作する。
- 視線を聴衆に向ける。
- 持ち時間を守る。

注意すべき点

悪いスライド

- スライド枚数が多すぎる。あるいは少なすぎる。
- 箇条書きなのに、何行にもわたり長い文が書かれている。
- 文字が小さい。図表が小さい。
- 図表がない。あるいは少ない。
- 行間や図表のバランスが悪い。
- 黒色ばかり。あるいは色の使いすぎ。
- スライド切替がいろいろ。
- 文字列の不要なアニメーション。

スライドの構成

よくあるパターン

- (1) タイトル
- (2) 発表の概要 (目次)
- (3) はじめに (研究の背景と目的)
- (4) 本体
- (5) おわりに (まとめと今後の課題)